

令和2年
12月号

オトナのふるさと学習

月刊このへんだいすき

+Plus

作 セルジュ・タカハシ

記録や形には残らず、日々失われていく地域の記憶
いまさら人に聞けない「このへん」限定のジャンゴな話題あれこれ
3シーズン目突入。読めば読むほど、「このへんだいすき」に

いっぱい学ぶぞ!



夜がいちばん長い冬至。 「このへん」でも縁起かつぎで 「ん」のつく「〇ん〇ん」を食べ、 元気回復を願います。

ドキドキ



夜がいちばん
長い

一年の中で夜がいちばん長い冬至は、昼の時間が最も長い夏至と比べると夜の時間がほぼ時間近く長い。毎日少しずつ伸びるから気づかない。

縁起
かつぎで

何かをすればいい。何かを食べる。という科学的根拠のない迷信のこと。なぜか冬至に関してはすごく多いが、夏至にはほとんど縁起をかつがない。

元気回復
を願う

昔の人は、夜が長くて寒いのは太陽が元気をなくしたからだと考えた。だから自分の元気回復と同時に太陽の元気回復を願うおまじないをした。

冬至は一陽来復といいますが、一年でいちばん夜が長い日は、次の日からは日が少しずつ長くなるので、底を打った運が上向きはじめる縁起のいい日とされました。太陽が復活する日ともいわれ、ゆず湯に入るのは黄色いゆずが太陽の力を助ける縁起ものだからです。

この日は、「運」の読みが「ん」に通じることから、「ん」の字のつく食べ物を食べると運がよくなって、二つ付くと運氣は二倍になると言い伝えられました。〇ん〇んの正解は「ナンキン」でカボチャの別名です。「ん」が二つ付いて実が黄色いカボチャは、食べるとうるやみをひかないとされこの日最強の食べ物といえます。

「〇ん〇ん」でアレを想像した人は残念でした。アレは食べ物ではないし噛まれると痛いので懸れるかもしれません。つまり、ワンワンは不正解でした。ん？黄色っぽい「ん」のつく食べ物、がほかにないものかと探したら、「セブンスイレフンのタンタンメン」に「ん」が五個入っていますので、史上最強。運氣も五倍ですね。



POINT

冬至は夜の長さが夏至の時期に比べて5時間近く長く、暗いし寒い。「このへん」でも、太陽の一発逆転V字回復を願い縁起をかついだ。

